

研究ノート

日本紹介に重要な英語のキーワードについて(1)

平 井 美津子

(長崎国際大学 人間社会学部 国際観光学科)

要 旨

日本は歴史や文化の基盤が欧米と大きく異なる。そのため英語で日本を理解してもらうには、文化的背景を加えたわかりやすい説明が必要となるが、このとき特徴的なキーワードが見出される。本稿ではこれらのキーワードを指摘し、例文を提示して文化的背景を織り交ぜながら解説し、それらについて検証する。

キーワード

Season, thinly-sliced, top, ferment, enshrine, clap, deity, purify, ward off, -story pagoda, lacquer, kimono

はじめに

過去数年間、ホテルの薬局に勤務していたこともあり、外国人観光客と多く接する機会があった。その間、折にふれ日本に関するさまざまな書物や資料を読んでいくうちに、日本を説明するのに必要となる英語のキーワードに特徴があることに気づき、それらに注目するようになった。

今回、それらのキーワードの中でも、特に特徴的なものを取り上げ、日本の文化的背景を織り交ぜながら解説していこうと思う(なお、出典のない用例に関しては著者作成による)。

1. Season

日本食は、日本人の繊細な味覚と美意識の中で季節感(あるいは旬)(season)を取り入れた日本独特の料理で、調味料(seasoning)をうまく使いながら、新鮮な魚介類の持ち味を生かし、米飯と調和することに重点を置いて調理されるものである。ここで season について注目してみる。

Season といえば「季節、四季」という日本語がまず思い浮かぶ。Season はラテン語を起

源とし、中英語と古フランス語の2系統から発達したものである。(1)は現在、欧米で一般的になった醤油の海外広告である。

(1) Soy sauce inspires cuisines from all over the world. Why is this seasoning so enjoyed by the people all over the world? This answer is simple. Because it is all-purpose seasoning, enhancing the flavor of any kind of cuisines. Kikkoman

ここでみられる seasoning は、その元になる season が古フランス語の中で「季節の影響を受けて(果実が)熟すること」から「風味のあるものを加えて、よりおいしくすること」という意味になり、現在では「(食べ物に調味料、薬味、香料などで)味付けする、風味をつける」という意味をもつようになったものである。(2)(3)に示すように

(2) Sushi is an oval-shaped rice seasoned with vinegar on which a slice of raw fish, shellfish and other foods are placed.

- (3) Soft green such as spinach boiled briefly and seasoned with soy sauce were served.

日本食を解説するのに古フランス語由来の season は欠かせない単語である。ちなみに seasoned with と同義のものとして、(4)に示すように flavored with がある。

- (4) Our flavored teas are naturally flavored with no sweeteners and no calories.

ところで「料理する、調理する」を表す一般的な単語は cook である。前述したように、日本食は調味料をうまく使いながら料理をしていくのが基本で、酢の物や和え物などのように、必ずしも加熱を必要としないものもある。一方 cook は加熱を伴うことが必要条件であることから、加熱せずに調理されるものに対しては不適切である。このことから season は日本食を表すのに不可欠な語であると考えられる。

2. Thinly-sliced

Slice がどれくらいの厚さを示すのかという定義はないが、(5)(6)の用例

- (5) You get to eat a slice of bread with butter at every meal.
(6) I just make some toast and put a slice of cheese on it.

は日常よくみられるものである。この中の a slice of bread や a slice of cheese は、日本人の手先の器用さから作り出される「厚さ」よりずいぶん厚い感がある。このため(7)の文

- (7) Sliced beef, tofu and vegetables are cooked in an iron pan.

で表されている sliced beef では、すきやきの中心となる牛肉の状態を十分に表しきれていない

と考えられることから、次の(8)が望ましい。

- (8) Thinly-sliced beef, tofu and vegetables are cooked in an iron pan.

このように日本食でみられる、例えばすきやきやしゃぶしゃぶの肉などの、いわゆる薄切り肉料理を表現するのに、thinly-sliced は重要な役割を果たすと考えられる。

3. Top

寿司は外国人観光客に人気のある日本食である。Bite-sized vinegared rice にスライスされた魚介類を使って (with) 上にのせた (top) ものが基本形であることから、例えばトロを説明する場合(9)のようになる。

- (9) bite-sized, vinegared rice topped with sliced fatty tuna.

さらに、日本にはどんぶり (bowl) に米や麺を入れ、その上に具材をのせるという形をとる庶民的な「どんぶりもの」が手軽さもあって人気がある。これらは a bowl of rice (or noodle) の上に何らかの具材をのせるという調理方法から、(10)~(13)のように、

- (10) 親子丼 : a bowl of rice topped with chicken and egg
(11) 天丼 : a bowl of rice topped with deep-fried seafood and vegetables
(12) 牛丼 : a bowl of rice topped with thinly-sliced beef and onion
(13) きつねうどん : a bowl of wheat noodle (or udon) topped with deep-fried tofu

さまざまどんぶりものを表すのに topped with が用いられている。(10)の親子丼などの卵を使ったどんぶりものは、米飯をおおっていることから、covered with との交換は可能であ

る。しかし、きつねうどんや月見うどんなどのように、具材がうどんをおおっているというよりむしろ、上につけている (トッピング) という場合には covered with は適していない。このことから、おおうという意味も包含する topped with は、どんぶりものを表現するのに便利な語であると考えられる。

4. Ferment

日本の気候風土は微生物の繁殖に適し、古くからみそ (fermented soybean paste) 日本酒 (fermented drink、一般的にはsake) しょうゆ (fermented sauce、一般的にはsoy sauce) 納豆 (fermented soybeans) 麹 (fermented rice) 塩辛 (fermented fish product) など、微生物を利用した発酵技術が進んでいた。近年では(14)に示すように、

- (14) Amino acids produced by fermentations have made possible a broad application of amino acids, not only in medicine or as food and feed additives but also in the chemical industry. At the present time Japanese companies are chief amino acid producers in the world. (J. Plachý)

高い発酵技術を応用して、抗生物質や抗がん剤の発見、発酵法によるアミノ酸生成など医療・健康分野にも大きく貢献し、日本の発酵技術水準は世界一といわれている。つまり ferment、fermentation は科学の専門用語であるが、日本人の生活に根ざした用語であると考えられる。

5. Enshrine

Enshrine は shrine (聖堂や霊廟・礼拝堂) に「中に入れる」という意味をもつ接頭辞 en- を添加させて作られた語で、(15)に示すように、

- (15) The hall enshrines a fragment of bone

from the Buddha.

聖堂の中に神聖な遺物や彫像を「納める、安置する」という意味である。これが神道の国日本に導入されることにより(16)(17)のように、

- (16) Toshogu is where Ieyasu Tokugawa, who was the first shogun of the Edo Period, is enshrined.

- (17) The deities enshrined at the shrine are not mythical or historical figures, but the war dead who gave their lives for the nation. (Yomiuri Shimbun, July 13, 2005)

抽象的な「神霊 (魂、神体、英霊) を祭る」という意味になる。しかし enshrine は本来、何らかの具体的な対象物が存在することから、「神霊を祭る」というのは欧米人には理解しにくいものと考えられる。宗教観の違いから、enshrine で「神霊を祭る」を表現するには無理があるが、enshrine が最も近い意味をもつ語であると認めざるを得ない。ただし、個人のみならず国家間の摩擦を少しでも避けるために、上記(17)には引き続き “Yasukuni is different from a tomb in that it contains neither the remains of the dead nor memorial tablets for them.” が補足されている。このように enshrine で「神霊を祭る」を表す場合、補足説明を加えることを推奨したい。

6. Clap

Clap は、(18)に示すように「パチンと手をたたく」という行為のみを表す語で、時に(19)のように賞賛の意を含む「拍手する」という意味の場合もある。

- (18) They clapped their hands with the song.

- (19) The audience clapped their hands when the group came on the stage.

しかし、この clap が神社の鳥居をくぐるとニュアンスが変わってくる。(20)は外国人観光客へ示した一般的な神社の拝殿前での作法(二拝二拍手一拝)を記述したものである。

(20) Before the main hall, bow twice and clap your hands twice. Direct your pray to the god and bow once.

3世紀に書かれた中国の史書「魏志倭人伝」に記されているように、当時の日本人(倭人)の風習として、貴人に対して拝礼する場合、手をたたくという行為が行われていた。これがしだいに貴い者、特に神に対して敬意を表すために手をたたくという行為が、日本社会の中に浸透していった。このことから、神社境内での clap は with respect の意味を包含した「手をたたく」すなわち「拍手をうつ」という意味になる。

また古事記や日本書紀にも描かれている古い歴史をもつ相撲は、当時の庶民の間では豊作を願い、神に奉納する神事であったことから、(21)のように、

(21) Sumo wrestlers clap their hands to call the attention of the gods.

相撲の世界では「拍手をうつ」という行為が儀式として現在も続けられている。このように日本人にとって clap は単なる手をたたくという行為だけではなく、賞賛さらには敬意を表す神聖な行為を表す語であると考えられる。

7. Deity

(22)は日本の神話の一部である。

(22) *Izanagi and Izanami* circled the pillar in opposite directions, and when they met on the other side *Izanami*, the female deity, spoke first in greeting. *Izanagi* didn't

think that this was proper, but they mated anyway. They had two children, *Hiruko* (watery child) and *Awashima* (pale island) but they were badly-formed and are not considered deities. (Japanese mythology)

日本の神を表す場合、(22)のように deity がよく用いられる。これは同義の god と交換可能であるが、その成り立ちから考えると、日本の神を表す場合は deityの方が望ましいと考えられる。

Deity はラテン語 *deus* を起源とし、本義は godship (神格、神性)で、時代を経て「神」そのものを表すようになった。一方 god はゲルマン語 *god* に由来し、一神教であるキリスト教の中で発達した語である。特に God は一神教であるキリスト教やイスラム教の「神」を表す。Deity および god は、現代英語では一神教、多神教にかかわらず「神」を表すが、起源を考慮に入れると deityの方が広義で「神」を受け入れているものと考えられる。

日本の神道では森羅万象に神が宿ると考えられ、自然界のすべてのものが神である。また明治時代以前、日本では神道と仏教は共存してきた(神仏習合)。この神仏習合の考えから、日本の神も人間と同様に自らも悟りをひらくことを望んでいるという思想が生まれ、仏道に入った日本の神を菩薩として扱った。このことから(23)で示された観音菩薩は、

(23) The Buddhist deity of mercy is enshrined in the temple.

Buddhist god (or goddess) of mercy と交換可能であるが、日本の宗教的背景を考慮に入れると Buddhist deity of mercyの方が望ましい。

8. Purify

神道では浄明正直を徳目とし、穢れをはら

う、すなわち清める (purify) 行為は非常に重要である。日本では、さまざまな行事で^{(24)~(28)}に示すように、清める行為が行われている。

- ⁽²⁴⁾ People say that drinking water from the spring purifies the spirit. (神社参拝)
- ⁽²⁵⁾ Torii is believed to purify those passing through the gate. (鳥居)
- ⁽²⁶⁾ Sumo wrestlers purify the ring with salt before each match. (相撲)
- ⁽²⁷⁾ The Shinto priest purified the land and prayed for safe construction. (地鎮祭)
- ⁽²⁸⁾ Whenever a portable shrine is carried, the area is believed to be purified. (祭り)

Purify はラテン語を起源として西洋社会で発達してきた語で、特に罪や疑念などの人為的に発生するものを清めることを意味する。一方、神道での「清める」は精神的・観念的に自然発生的なものを清めることを意味する。Purify 以外に清めるに相当する語 (cleanse, purge, clean, clear など) を考慮した場合、purify はこれらの語の意味を包含する。このことから、概念的な両者のずれを認めながら、purify は清めるを表すのに妥当な語であると考えられる。

9. Ward off

日本文化の中で、ward off と purify は密接な関係がある。すなわち心身の穢れを払い清める (purify) ために邪気を追い払う (ward off) 必要がある。^{(29)~(33)}に示したように、邪気を追い払う (ward off evil spirits) ための行事やものが日本にはいろいろと存在する。

- ⁽²⁹⁾ A pair of carved stone guardian dogs often found at a gate of a Shinto shrine are believed to ward off evil spirits. (狛犬)
- ⁽³⁰⁾ There are some gods that bring about disease and natural disasters, so festivals

are also intended to ward off evil spirits. (祭り)

- ⁽³¹⁾ People throw beans to ward off evil spirits on Feb.3. (節分)
- ⁽³²⁾ A torii is a gate that stands at the entrance to a Shinto shrine and the role is to ward off evil spirits. (鳥居)
- ⁽³³⁾ A sacred rope which is one of New Year's decorations is prepared to ward off evil spirits. (正月)

Ward は古英語 *weardian* (見張る) を起源とし、敵の侵入を許していない。一方、同義のものとして drive away があるが、drive は古英語 *drifan* (追う) を起源とし、敵の侵入を許していないとはいいいきれない。このことから drive away evil spirits の場合、邪気が家などの領域に侵入している場合もあることが示唆される。

10. -story (or storied) pagoda

日本では仏教の発展とともに、飛鳥時代以降、法隆寺をはじめとして木造の層塔 (三重塔、五重塔、多宝塔) が多く建立された。層塔は中国から朝鮮を経て日本に伝えられた建築様式で、材質は石、レンガ、タイル、木が主である。しかし、木塔は⁽³⁴⁾⁽³⁵⁾で示すように、日本以外ではほとんど現存しておらず、日本文化を代表するものの一つとなっている。

- ⁽³⁴⁾ The five-story pagoda has a huge central pillar which reaches a depth of nearly 3 meters underground.
- ⁽³⁵⁾ The three-story pagoda looks as if it were six-story.

Story はラテン語 *historia* (歴史) を起源とし、発達過程の中でアングロフランス語と中ラテン語の2系統に分かれたが、この story は中ラテン語の中で発達し、「階」という意味を表す

ようになった語である。ちなみに story (or storied) と同義のものとして ㉔ で示した tiered がある。

㉔ Some three-tiered pagodas had central pillared set this way in Heian period.

木塔が、日本の層塔の特徴であることを明示するためにも、five-story wooden pagoda (五重塔) というように wooden pagoda の表現を推奨したい。

11. Lacquer

Lacquer はラックカイガラムシ (lac insect) から分泌される天然樹脂のことで、㉕ に示すように、

㉕ Enquire of the price of leckar, and all other things belonging to dying.

1579年 *Oxford English Dictionary* (*OED*) に初出している。17世紀には lacquer はワニス (天然樹脂を揮発性液体に溶解した塗料) として用いられ、樹脂性ワニスを木製の工芸品にコーティングするという技術が日本、中国、ミャンマー、インドで発達し、特に ㉖ ㉗ に示すように、

㉖ Japanese lacquer is the product of a tree, the *Rhus vernicifera*. (1889年)

㉗ Really good Japanese lacquer is not easy to procure. (1895年)

Rhus vernicifera (ウルシ) から採取されるものを “ Japanese lacquer ” として *OED* で紹介している。ちなみに lacquer の動詞形は、㉘ に示すように1688年に初出している。

㉘ To lacquer in Oyl, such things as are to be exposed to the Weather.

日本での漆 (lacquer) の歴史は古く、5500年前の縄文時代の遺跡からも出土しており、当時の人々の生活に欠かせないものであった。また漆工品としては、飛鳥時代の法隆寺玉虫厨子が最初のもので、㉙ ㉚ に示すように、

㉙ The image of Buddha is a typical dry-lacquer statue of the Tempyo period.

㉚ Three large Buddhist statues are made of gold-lacquered wood.

仏像製作の際にも用いられるようになった。その後時代を経て、漆工品は日本独自の美術工芸品として発達していった。

さらに日本では ㉛ ㉜ に示すように、

㉛ After the warlord Tairano Kiyomori rebuilt Itsukushima Shinto Shrine in 1168, it became the magnificent vermillion-lacquered building.

㉜ The set consists of two dolls representing an emperor and empress wearing the court dress of the Heian period and three dolls representing court ladies serving the emperor and the empress, sitting on a vermillion-lacquered platform. (*Kyodo News*, Sep. 20, 2006)

神社の鳥居を代表とする「朱塗り」のものがあちこちで見られる。外国人観光客の眼に鮮やかに写る vermillion は、中国の風水に由来し、魔よけの力がある色として、中国や日本では高貴で重要な色となっている。一方、西洋では朱色はそれほど重要な意味をもつ色ではなく、赤の一種としてとらえられている。このことから red ではなく、vermillion に独自性をもたして記述していることは、日本の文化的背景から妥当なことといえよう。

12. Kimono

「着物」には本来、衣服という意味しかなかったが、現在、衣服 (clothes、clothing) と和服 (Japanese clothes : kimono) の二つの意味がある。洋服が日本に普及する明治時代以前は、日本人は衣服のことを着物と呼んでいた。⁽⁴⁵⁾ は、

- (45) There were no unwieldy articles difficult to carry, no useless luxury ; the *tatami*, the *kimono*, a few musical instruments, a collection of cooking and household utensils constituted the bulk.

1886年に *OED* に初出した kimono の例文である。これは1853年のペリー来航以降、当時和服を着ていた日本人の姿が欧米人の目に映ようになったことから、「kimono = 和服」として英語に導入されたものと考えられる。

最近では特定の職業の従事者 (僧、神官、芸者、舞妓、力士、仲居、伝統芸能従事者など) 以外に日常的に和服を着る日本人は少ないことから、kimono は “traditional Japanese pieces of clothing like a long loose dress with wide sleeves, worn on formal occasions” (*Oxford Advanced Learner's dictionary*) と定義されている。この限定された意味の中から派生した kimonoed は⁽⁴⁶⁾ に示すように、

- (46) The festival features a procession of colorfully kimonoed woman, carried in palanquins, through the main streets. (Japan National Tourist Organization)

「着物 (和服) を着た」という意味で用いられている。Kimono から kimonoed への派生は、洋服と差別化する意味でも重要な意味をもつと考えられる。

おわりに

日本は独自の歴史観・宗教観の中で豊かで特質ある文化を築いてきた。特に文明開化の波が押し寄せた明治時代以前までの文化は、西洋文化とは全く異質のものである。ここで取り上げた enshrine、clap、deity、ward off、purify は日本古来の宗教である神道にかかわるキーワードである。特に enshrine や clap は、神道というフィルターを通ることにより、日本流の解釈が加わり、欧米人には理解しにくいものとなる。

今回は以上の12のキーワードを取り上げたが、いずれも日本を英語で説明するのに重要なものである。今後、さらに詳しく日本の文化を検証し、新たなキーワードを見出していきたいと思う。

参考文献

- 江口裕之, D. Dumas (2002) 『英語で語る日本事情』株式会社ジャパンタイムズ.
Hornby, A. S. (2000) *Oxford Advanced Learner's Dictionary* sixth edition, Oxford University press, Oxford.
JAL (2006) *Skyward* 4(6): 19.
Japan Guide Association (2003) *Guide Text*, 日本観光通訳協会.
株式会社日鉄ヒューマンデベロプメント (2006) 『日本 その姿と心』第8版 学生社.
講談社インターナショナル (2002) 『これを英語で言えますか』 講談社インターナショナル株式会社.
講談社インターナショナル (2002) 『英語で話す「日本」Q & A』第2版 講談社インターナショナル株式会社.
森谷尅久 (2006) 『NHK 英語でしゃべらナイト TRAVEL』 株式会社アスコム.
Plachý, J. (1998) *Biologické listy* 63(1): 61–76.
Simpson, J. A., Weiner, E. S. C., Burchfield, R. W. (1998) *The Oxford English Dictionary* second edition, Clarendon Press, Oxford.
Simpson, J. A., Weiner, E. S. C., Burchfield, R. W. (1998) *The Oxford English Dictionary* second edition, Clarendon Press, Oxford.

Simpson, J. A., Weiner, E. S. C., Burchfield, R. W. (1998) *The Oxford English Dictionary* second edition Clarendon Press, Oxford.

Simpson, J. A., Weiner, E. S. C., Burchfield, R. W. (1998) *The Oxford English Dictionary* second edition Clarendon Press, Oxford.

Simpson, J. A., Weiner, E. S. C., Burchfield, R. W. (1998) *The Oxford English Dictionary* second edition Ⅷ Clarendon Press, Oxford.

Simpson, J. A., Weiner, E. S. C., Burchfield, R. W. (1998) *The Oxford English Dictionary* second edition Ⅸ Clarendon Press, Oxford.

URL :

http://en.wikipedia.org/wiki/Japanese_mythology (Japanese mythology)

<http://www7.ocn.ne.jp/~nobu/>

<http://www.jinjahoncho.or.jp/izanai/izanai.html>

<http://www.jnto.go.jp/eng/index.html>

<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/urushi/nuri/history/history-INDEX.html>

http://www.zmag.org/content/print_article.cfm?itemID=8291§ionID=17

(Yomiuri Shimbun, July 13, 2005)

<http://home.kyodo.co.jp/modules/fstPhotos/index.php?photoid=9577> (Kyodo News, Sep. 20, 2006)

http://www.japanesekimono.com/kimono_history.htm

<http://www.jnto.go.jp> (Japan National Tourist Organization)